

食・農山漁村は未来への礎

森を育み 農と海を育てる

参議院議員(全国比例)

宮崎まさお



(一社) 日本治山治水協会・
日本林道協会 参与
織田 央
(元 林野庁長官)

宮崎雅夫先生に期待します

宮崎先生が農林水産省から熊本県庁に出向されていた時期に、私も熊本県庁に出向しており、同じ部で仕事をさせていただいたことがありますが、それ以来お付き合いをさせていただいておりますが、「柔和で落ち着いた雰囲気だが、芯が強く内に情熱を持っている人」という当時私が感じた先生への印象は、その後も変わっておりません。

先生は参議院議員になられてから、森林・林業・木材産業の振興・発展のための活動にも本心に熱心に取り組んでおられます。何よりも、よく現場を回っておられます。農林水産大臣政務官をやられていた時も、「織田さん、林業関係の現場を見せて下さい。」と何回も言われた記憶があります。現場の厳しい実情を自らの目で見、切実な声を自らの耳で聞き、そしてそれらを踏まえて、

様々な場で意見を述べてこられました。林野関係が議題の党の会議では必ず発言されますし、国会でも、予算委員会での総理への質問も含め、度々森林・林業関係の質問をしていただきました。また、財務省にも直接出向き、林野関係予算の確保について財務大臣等に強く要請いただきました。そのような活動を通じ、これまで、林野行政を前に進めるための制度面の取組(森林組合法改正、間伐等特措法改正、森林・林業基本計画策定、都市(まち)の木造化推進法等)や毎年の林野関係予算の確保等に多大なる貢献をされたと認識しております。

一方、森林・林業・木材産業を取り巻く状況を見ると、林業の成長産業化と2050カーボンニュートラルの実現、さらには花粉症対策の推進等に向け、「伐つて、使つて、植えて、育てる」森林資源の循環利用を確立することが喫緊の課題となっており、そのためには、①再造



組む林業経営体への森林の集積・集約化、②路網整備の加速化、林業のスマート化、木材加工流通施設の整備等を通じた山元への利益の還元、③林業労働力の確保・育成と安全対策の充実が待ったなしの状況です。また、新規住宅着工戸数が減少する中、非住宅・中高層の建築物における国産材の利用拡大を図っていかねければなりません。さらに、激甚な山地災害が毎年のように発生している中、19万4千箇所を超える山地災害危険地区の計画的な整備を含め、治山対策の強化が望まれています。

これらの課題を乗り越えていくためには、更なる予算の拡充と制度的手当が必要であり、それには、現場の状況・声を第一に考え、政策にも精通し、そして情熱を持って取り組まれる宮崎先生のお力が是非とも必要と思っています。宮崎先生の今後のご活躍に大いに期待しております。



出典：令和5年度森林・林業白書

岸田総理に森林・林業について質問

○宮崎雅夫君

国土強靱化が進められているが、国土の三分の二を占める森林がそもそも健全でなければならぬ。

切って、使って、植えて、育てる、この林業を通じて山元にしっかりと還元させていくことが重要であり、森林整備を進めていく必要がある。また、人材確保、育成、そのための林業の技能検定制度の創設、安全対策を進めていくことが必要。

岸田総理のお考えを伺う。

○内閣総理大臣（岸田文雄君）

森林を適切

に管理しつつ林業、木材産業の持続的な成長を図るため、切って、使って、植えて、育てる、循環利用を進めていくことが重要。こうした認識の下



答弁する岸田総理



R6.3 参議院予算委員会で総理に質問

に、森林組合を始め意欲ある経営体への集約化等を通じた効率的な経営の実現、林業機械の自動化などスマート林業の推進、緑の雇用事業による段階的・体系的な人材確保、花粉症対策のための重点区域における杉人工林の伐採・植え替え等の加速化と森林整備、国内材の住宅等への利用拡大、こうした政策を総合的に推進することにより森林・林業の発展に取組んで参りたい。

国会よもやま話

国会議事堂でも国産の木材がふだんに使われています
 国会議事堂は石の博物館とも言われますが、実は国産木材もふだんに使われています。天皇陛下が休憩される御休所は、当時の建築、工芸の粋を結集し、議事堂の中で最も華麗な造りとなっており、部屋の造作には本檜を用い本漆塗り仕上げで、随所に透かし彫り金メッキ飾り金具が打ってあり、床は寄木貼りの上に絹緞（きぬたぬい）が敷かれています。
 本会議場は、特に反響防止に配慮し、柱や壁には石材を使用せず、なるべく木材（檜）を使用しており、議場全体に凹凸を付け、細部にまで彫刻を施されるなど反響防止の様々な工夫がなされています。
 国会議事堂にいられた際は、是非木材や繊細な彫刻を見てください。



御休所の陛下の椅子は一刀彫り



ふだんに木材を使用した本会議場

宮崎雅夫の東奔西走

全国各地に伺い 皆さんと意見交換



伐採作業中の皆さんと意見交換



林業関係者と管理状況を調査



被災地で流木の状況を調査



治山ダムの現地を調査



熊本県下で森林組合の皆さんと意見交換



奈良県下で林業関係の皆さんに国政報告



京都府下で森林組合の皆さんの声を聴く



全国林業政治連盟から推薦状を拝受

宮崎雅夫通信・メルマガ等の申込みは、HP又は国会事務所まで

参議院議員 宮崎雅夫 国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 610 号室

電話：03-6550-0610 Fax：03-6551-0610

Mail：masao_miyazaki01@sangiin.go.jp

宮崎雅夫

検索

●ホームページ：https://miyazaki-noson.jp/

●Facebook：https://www.facebook.com/miyazakinonson/

●LINE：http://nav.cx/n5Lukr